

令和3年度学校自己評価システムシート (県立川越工業高等学校)

目指す学校像	新しい時代を切り拓く たくましく 創造性豊かな実践的技術者を育成する
--------	------------------------------------

重点目標	1 専門教育の深化と学力の向上を図り、第一志望の進路を実現する力を育てる 2 自主性・主体性を高め、より高い目標に果敢にチャレンジする精神を育てる 3 地域等との連携を深めるとともに、積極的な情報公開に取り組む
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者 生徒 事務局(教職員)	名 名 名
-----	-------------------------	-------------

学 校 自 己 評 価							
					年度評価(月日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	【現状】 ・生徒はやさしく穏やかであり、授業も円滑に行われている。 ・進学者が増加傾向にある。 【課題】 ・専門教育を深化させ生徒の学習意欲をさらに高めるとともに、確かな職業観を育成する必要がある。 ・三観点評価の研究に取り組む必要がある。 ・進学希望者をはじめ、継続教育に対する生徒の高い志を育成する必要がある。 ・学科を越えて生徒が互いに交流し、学び合う機会を提供する必要がある。	<input type="checkbox"/> 主體的・対話的で深い学びの視点からの授業改善 <input type="checkbox"/> 観点別学習評価の研究 <input type="checkbox"/> 進路実現100%に向けたキャリア教育の実践	①新型コロナウイルス感染拡大による学校の休業に対応できるICT教材の作成及び授業改善や授業公開の実施 ②三観点評価の研究による授業実施 ③各学年における段階的指導の実施	①ICTの活用状況と各教科におけるデータの共有 ②新学習指導要領における、三観点評価の進捗状況 ③生徒の進路意識の向上と進路実現に向けた取り組みの状況			
2	【現状】 ・挨拶・身だしなみ・清掃など、生徒の基本的な生活習慣は良好である。 ・コロナ禍において、部活動や生徒会活動などが、制限内で自主的・主体的に行われている。 【課題】 ・生徒一人一人を高校生活に前向きに取り組ませる必要がある。 ・部活動や生徒会活動など生徒主体の活動を支援するとともに、自校に誇りを持たせ取り組ませる必要がある。	<input type="checkbox"/> 生徒の心身の成長と規範意識の向上 <input type="checkbox"/> 部活動・生徒会活動等による体験活動 <input type="checkbox"/> 資格取得やコンテスト等への挑戦	①組織的な登校指導や声かけ運動、身だしなみ指導等を実施する。 ②部活動や生徒会活動、地域交流・ボランティア等を通して、生徒の多様な体験活動を支援する。 ③志を高め、確かな職業意識を確立させるための講演や特別講義を実施する。	①遅刻・欠席者数、生徒の挨拶、身だしなみ、清掃など、基本的な生活習慣の状況 ②学校行事・部活動・生徒会活動の取り組み状況や地域交流・ボランティア活動への参加状況 ③外部講師等の活用状況及び資格取得やコンテスト等への取り組み状況			
3	【現状】 ・日々の教育活動をホームページ等により情報発信している。 ・地域と連携した教育活動が行われている。 【課題】 ・「社会に開かれた教育課程」の実現に向け取り組む必要がある。 ・HPの更新頻度を向上する必要がある。	<input type="checkbox"/> 学校ホームページの更新と積極的な情報発信 <input type="checkbox"/> 社会と連携した教育活動の実践	①ホームページを活用し、日々の教育活動を積極的に発信する。 ②保護者や中学生のニーズに沿った、きめ細やかな情報提供を行う。 ③地域自治体や企業と連携した事業を積極的に実施する。	①ホームページの更新状況 ②保護者アンケートによる学校への満足度 ③社会と連携した取り組みの状況			

学 校 関 係 者 評 価	
実施日 令和 年 月 日	
学校関係者からの意見・要望・評価等	